

長岡地区
 から こんにちは
 今月の 気になる人



大杉支所管内より

多角経営(複合農業)は大変だが
 やりがいのある仕事

くぼみきお
 久保美企夫さん(56)

高齢となった両親を助けるため42歳で会社を退職し農業の道へ。水稻・シシトウ・ユズの生産、土佐あかうしを飼育しています。

生産する品目や畜産をサッカーポジションに置き換え、重要性や複合農業の大変さ、やりがいを熱く語る久保さん。畜産は生き物相手。旅行など遠出ができないことが悩みとか…。「全ての生産が上手くいくことが夢だ」と話してくれました。

日章支所管内より



きょうだい仲良く元気に!

よしい どうま ゆら
 吉井斗真くん(8)・友羅ちゃん(2)

小学2年生の兄・斗真くんは半袖スタイルが定番で、病気にも負けず元気いっぱい! 学校では、算数と体育が得意です。妹の友羅ちゃんはアンパンマンが大好き。お兄ちゃんと同じことをしたくて、いつも後を追いかけています。

斗真くんは友羅ちゃんの面倒を良く見てくれて、とっても仲良しな2人。これからも兄妹仲良く元気に育ってほしいと願う、お父さんとお母さんです。



大杉支所管内より

夢は子供とディズニーランドへ

ひらいし
 平石このかさん

大豊町役場にお勤めの平石さん。農業担い手の方々と面談などを行っています。おいしいもの巡りが好きで、休日にはいろいろな場所に車で出掛けています。

平石さんには、活発で元気な小学1年生のお子さんがいて、お手伝いもよくして助けてくれるそうです。そんな優しいお子さんとディズニーランドに行くことが夢、と素敵な笑顔で話してくれました。

長岡支所管内より



青壮年部の
 仲間を支えられて

きたがわ
 北川ベニトさん(50)

高知県で農業を始めて10年目。南米のポリビア出身の北川ベニトさんは、南国市でピーマン20アールを栽培しています。平成2年に日本に来てから神奈川県でサラリーマンをしていましたが、田舎暮らしに憧れ、奥さんが生まれた高知県に移住しました。

「農業は大変ですが、周りに支えてもらっています。相談できるのも大きな支えですね」と話すベニトさん。青壮年部の仲間とお互い助け合いながら農業を頑張っています。

三和支所管内より

我が家に欠かせない存在

リリ

さわだ まさひろ
 飼い主：澤田正平さん(71)

澤田家に来て8年目となるリリちゃん。ダックスフントとチワワのミックス犬(チワックス)。胴長でまるくて可愛い大きな目がチャームポイント。リリちゃんとの出会いは妻の智代さんが友人から引き取ったのが始まり。引き取った時はとても小さな体格でしたが、今では家族が帰ってくると元気いっぱい迎えてくれます。

家族みんなのことを大好きなリリちゃん。今では澤田家の番犬!? となり、家族の一員として欠かせない大切な存在です。



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 南国市地域

地域の伝統を体験



夢中になってダイコンを収穫する児童ら

後免野田小学校2年生22人は1月15日、漬物用ダイコンの収穫を体験しました。当日は小雨の降る中、児童らはかっぱ姿で登場。(株)南国スタイルの中村文隆専務からダイコンを抜く時のコツなどを教わった後、作業を開始。大きく育ったダイコンに苦戦しながらも、児童らは夢中で収穫を楽しみました。また、収穫したダイコンの葉を藁でくくり、洗い機に通して泥を落とす作業も体験しました。

3 れいほく地域

古田さんら5人が入賞



品評会の受賞者のみなさん

土佐酒振興プラットフォーム部会(以下、部会)は1月24日、高知市の高知会館で「高知県酒米品評会」の表彰式を開きました。高知県では酒米の生産技術と品質の向上を期待し、水田農業および酒造業の振興発展に寄与することを目的に、平成28年から部会を設立しています。表彰式では、本山町の古田浩二さんがフクヒカリ部門で最優秀賞(高知県知事賞)を受賞するなど、れいほく管内から5人の生産者が入賞しました。

6 れいほく地域

2019年初せり



セリ会場の様子

嶺北畜産協会は1月25日、土佐町の嶺北家畜市場で初セリを開きました。この日は、褐毛和種、黒毛和種を合わせ成牛17頭、子牛67頭、合計84頭の家畜が出場。初セリとあって管内の生産者やJA、行政担当者のほか、県内外の購買者で賑わいを見せました。引き手が次々と牛を競り場へと入場させ、購買者らは真剣な眼差しで、牛の血統や成育状況を確認しながら目当ての牛を競り落としていました。

4 南国市地域

サンタクロースが訪問



サンタクロースからプレゼントを受け取る子ども

旧JA南国市の共済渉外職員(LA)は12月24日、こども共済などの契約者宅をサンタクロースの姿で訪問し、子どもたちにクリスマスプレゼントを手渡しました。毎年好評のイベントで、今年度は49世帯に訪問。職員が「メリークリスマス！」と訪問すると、子どもたちはビックリ！最初は緊張していたものの、プレゼントを受け取ると「ありがとう」と笑顔に。最後にサンタクロースと一緒に記念撮影をしました。



「どれもおいしそう」と自慢の料理を前に笑顔の参加者ら

1 南国市地域

地場食材の料理で交流 第10回南国のおきやく開催

女性部南国市地区は1月25日、グレース浜すしで「第10回南国のおきやく」を開催。女性部員やJA役員、関係機関などから約260人が参加しました。南国のおきやくは「地産地消」運動の一環として、地域の地場食材を活用した郷土料理を持ち寄り、食に対する理解と意識を高めるとともに、広く情報発信することが目的。今年度で10回目の開催になります。最初に高橋幸子部長が挨拶し、支部代表者が料理の特徴や調理方法などを紹介。会場には、「リュウキュウの押し寿司」「四方竹のピリ辛炒め」「イタドリ酢の物」など、地場食材を使った自慢の料理計36品が並び、参加者全員で料理を楽しみました。また、料理以外にも支部対抗のビール早飲み対決やじゃんけん大会などアトラクションもあり、最後は「ボランティアの会」のスコップ三味線の曲に合わせてみんなで踊って盛り上がりました。



一生懸命駒打ち作業を頑張る子供たち

2 れいほく地域

収穫の喜びを子供たちへ シイタケの駒打ち体験

青壮年部れいほく本部本山支部は1月17日、本山町古田地区の畠山日出男さんハウスで、原木シイタケの駒打ち体験を行いました。本山保育所の5・6歳児23人が、青壮年部員に教わりながら体験を楽しみました。本山支部では、子ども達に収穫の喜びを味わってもらおうと、毎年この時期に体験活動を開いており、今回で28回目になります。園児らは2〜3人ずつで1組になり、説明を受け駒打ちに挑戦。最初は慣れない作業に戸惑っていましたが、部員の指導のもとで徐々に要領をつかみ、小さい手に金づちを握りしめて1時間ほど作業を行いました。駒打ちした原木の一部は園児たちが持ち帰り、残りは出荷用に栽培管理されます。駒打ちが終わるとシイタケの収穫も体験。園児らは、原木に大きく育ったシイタケを嬉しそうに収穫していました。青壮年部の右城雄一郎長は「本山町産のシイタケを食べて元気に育ってほしい」と笑顔で話しました。

れいほく地域

れいほく営農経済センター 営農販売課
088718212803

果菜類の定植、定植後の管理



れいほく営農経済センター 営農販売課 中岡 麻衣

春になり、夏秋野菜の定植が始まる季節になりました。れいほく地域では、シントウ、カラーピーマン、米ナス、ミニトマト等の雨よけ栽培が行われています。また、露地野菜としては、ナス、キュウリやゴーヤ等のウリ科も栽培されています。定植前後の管理の良し悪しは、その後の収量に直結するため、慎重に作業を行っていきましょう。

◆定植前の準備

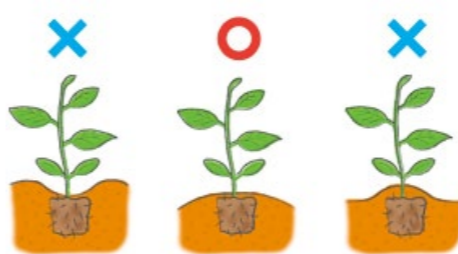
畝立て整地後、定植の2〜3日前までに植え穴を掘り、十分にかん水しておきます。

ぶせたら軽く押さえます。このとき根鉢が畦よりやや高くなるよう、浅めに植えることがポイントです。深植えや土のかけ過ぎは病気の発症に繋がります。

◆定植

定植用の苗は、第一番花が咲く直前の若苗を用いて定植します。

苗を定植する日は、なるべく風のない晴れた日を選びます。また、春の早い時期に定植する場合は、遅霜に注意し、トンネル又はマルチで地温を確保します。



◆整枝・誘引

本支柱立ては、苗を傷めないよう、定植前に行います。定植時は、苗が風で倒れないように仮支柱を立て、8の字にゆるくひもをかけて、支柱側で結びます。

定植後、第1分枝下のわき芽は、晴天日を見はからって早目に除去します。曇雨天が続く場合は除去を見合わせ、枝を折るようにして取り除きます。

◆追肥

収穫始め頃から、樹勢を見ながら追肥を開始します。液肥で1回当たり1〜2L/㎡を目安にしましょう。



ます。

活着後は、主枝が垂れ下がらないうちに主枝を決め、誘引ひもに絡ませて誘引を行います。

えいのう〜



南国市地域

南国営農経済センター 営農指導課
088186312415

トンネルオクラの換気

◆換気のポイント

オクラの生育適温は25℃〜30℃とされます。一方でトンネル内部の温度はそれを大きく上回る事がありますが、湿度が高いため焼けることはありません。

しかしながら、いつまでもその状態におくことは軟弱徒長や着花不良の原因となりますので適宜換気を行う必要があります。

換気開始のタイミングは本葉が1.5枚程度の頃を目安に行います。換気を行う時は少しずつ行います。天候を見ながら、3〜5日間隔を目安に換気穴を大きくしてゆき、徐々に外気に慣らしてください。

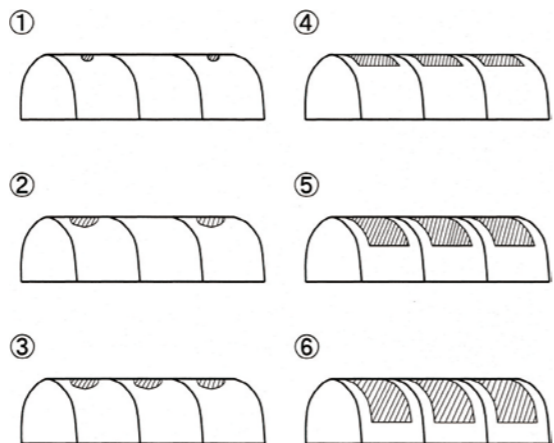
生育のムラ等で播き直した場合、生育の良いところから穴を開けるようにします。また、初めから大きい穴を開けてしまうと、急激な乾燥によって葉が脱水症状になってしまい、枯れ落ちてしまうことがありますので注意しましょう。

◆トンネル換気の手順(例)

- ①一つとばしに直径8〜12cm程度の穴を開けます。
- ②換気穴を直径15〜20cm程度に大きくします。
- ③すべてに直径15〜20cm程度の穴を開けます。
- ④徐々に穴を大きくしていきます。トンネル内が高温になるようであれば、両サイドを開放し、風通しを良くします。
- ⑤換気穴は風が直接あたるのを避けるため、オクラの葉より下にならないようにします。
- ⑥サイドを残すと畦際に生える雑草に除草剤を散布しやすくなります。

◆トンネル除去について

オクラを外気に慣らしながら、5月上旬の風のない日に行ってください。強い風により倒伏する恐れがあります。



南国営農経済センター 営農指導課 竹内 啓



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

J A高知県誕生おめでとう！「こうぐり」って何のことかと思ったら高知の農業のことか。いいネーミングですね。楽しみにしています。

(本山支所・71歳)

▼これからも地域みなさんに身近に感じていただける「こうぐり」を作っていきますので楽しみにしてくださいね。

J A高知県の誕生おめでとうございませう。直販所は新鮮な旬の野菜が手に入るののでよく利用します。「とさのさと」のオープンもたのしみです。

(大篠支所・36歳)

▼とさのさととは、4月上旬オープンに向け、準備が着々と進んでいます。職員である私たちも楽しみにしています。

「こうぐり」創刊おめでとうございませう。いろいろな情報が載っていて読んで見て楽しいです。2月号も楽しみにしています。

(長岡支所・56歳)

▼ありがとうございます。今後もJ A高知県、力を合わせて広報誌を作っていきますので、楽しみにしてくださいね。

シユガートマト大好きです。夏のイメージだったのにおどろきです。

(十市支所・60歳)

▼シユガートマト、美味しいですね。私も今度、「ふれあい市」に行ってみようと思います。

新しいスタートにあたり組織や方向性がよくわかり親しみをもっていろいろと活用していきたいと思えました。

(長岡支所・80歳)

▼親しみを持っていただきありがとうございます。これからも活用していただけるように、誌面作りに取り組みしていきます。

いつもJ A十市を利用していましたが、合併になっても特に影響がないのでほっとしています。

(十市支所・58歳)

▼J A十市は、土長地区十市支所に名称を変えましたが、今後もみなさんのご利用をお待ちしています。

J A高知県の新しいロゴマークとマスコットキャラクターとってもかわいいですね。「水」「太陽」「愛情」「幸せの種」育てほしいです。

(れいほく支所・67歳)

▼本当にそうですね。ちゃんと育てていくように、私たちも頑張ります。

もうすぐ3年生なので、あぐりふれんど☆クラブに参加したいと思えました。南国市の方でも活動していますか？

(三和支所・8歳)

▼旧J A南国市では「あぐりスクール」という名で、8年前から開催しています。今年も開催を予定していますので、募集の際には、ぜひお申し込みください！

INFORMATION

お知らせ



家の光 おすすめの新刊図書のご案内

●あたらしいチーズケーキ

はじめて出会う味、配合、素材使い
定価：1,620円(税込)

誰もが好きな定番のお菓子・チーズケーキを、いま注目のお菓子研究家たちがそれぞれの配合で見事にアレンジ。味わたことのない新しいチーズケーキの世界が広がります。



●決定版 和の薬膳食材手帖

定価：1,404円(税込)

きんぴらごぼうや塩むすびなど、普段わたたちが食べている和食が実は立派な薬膳料理。本書では180種の食材と効能・効果をわかりやすく解説。症状や体質に合わせた食べ方や調理のコツ、他素材との効果的な組み合わせも紹介しています。



ご協力のお願い

かつて農協、漁協、森林組合などの農林漁業団体にお勧めしたことのある方

(農業共済組合、厚生連病院、土地改良区、農業会、たばこ耕作組合、漁船保険組合、農事組合法人など)

転職のため退職した
結婚して苗字が変わった
引越して住所が未登録
住所未登録の方を探しています

農林年金から今まで一度も連絡がない方

農林年金の制度完了について重要なお知らせを送付するため、住所未登録者を探しています。
平成28年12月31日までに返報された方の住所が登録されていない可能性があります。

連絡窓口 農林年金住所登録(管理徴収課) 受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日を除く)
専用ダイヤル **03-6811-0550**

農林漁業団体職員共済組合(農林年金)
<http://www.norin-nenkin.or.jp/p2018/index.htm>